

単
元
名

図書館へ行こう

教科書出版社名 (東京書籍)

○ 小学校 (3) 年 教科等 (国語)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えをまとめることができる。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに気付くことができる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…目的に応じて資料やタブレット端末を使う、人に聞くなどして調べ、必要な情報を集める。

●整理・分析…課題を解決するために調べたことをノートに書き、自分の考えを整理する。

○ 学習の展開 (全3時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

| | |
|----------|---|
| 第1時 | ・単元の学習の見通しを持つ。 ・日本十進分類法 (本のなかま分け) について知る。 |
| 第2時 ☆ | ・学校図書館へ行き、図書館の工夫を見つけ、メモする。 ・図書担当教諭に質問をして聞き取りをする。 |
| 第3時 | ・図書館の工夫や、聞き取った図書担当教諭の思いをクラス全体で共有する。 |

(本時 2 / 3 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい
これまでは気付いていなかった図書館の工夫や、図書担当教諭の思いを知る。

学習展開

| 時間 (分) | 主な学習活動 | 指導上の留意点 |
|-----------|---|--|
| ○ 5分 | 1. 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">学校図書館の工夫を見つけよう。</div> | |
| ○ 20分 | 2. 図書館を回り、工夫を見つける。 ・見つけた工夫は必ずメモに取る。 | ・ペアでの相談は可能。しかし、小さな声で話すように声かけをする。 ・何のための工夫なのかを考えさせる。 |
| ○ 15分 | 3. 図書担当に質問をする。 | ・実際に働く身近な人に、図書館や図書についての質問をする。 社会科との教科横断的な学習を行う。 |
| ○ 5分 | 4. 本時のふりかえりをする。 | |

← 図書館活用
ポイント

